



# 石東中だより

平成26年4月18日  
発行者：練馬区立石神井東中学校  
校長 堀井安伸

平成26年度の学校経営計画を紹介します。

## 1 教育目標

人権尊重の精神を基調とし、心身ともに健康で知性と感性に富み、社会性や人間性豊かな生徒の育成を目指し、次の目標を設定する。

◎思いやりの心を持てる人 ◎自ら学び、考え行動できる人 ◎心も体もたくましい人

## 2 学校経営のビジョン（中期経営目標）

めざす生徒像	<p>①思いやりの心を持てる人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自他の違いや良さを認めることができ、相手の立場や気持ちを思いやれる生徒</li> <li>・規範意識や社会性を身につけ、集団や地域、社会に貢献しようとする生徒</li> </ul> <p>②自ら学び、考え行動できる人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎、基本の学習内容を確実に身につけそれを生活に活かそうとする生徒</li> <li>・進んで学び、課題を発見し解決していける力を身につけようとする生徒</li> <li>・<b>自身の将来の夢や目標を持ち、その達成のために意欲的に学べる生徒</b></li> </ul> <p>③心も体もたくましい人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・心身を鍛え、自らの心身を健康で安全に保とうと努力する生徒</li> <li>・<b>自己肯定感・自己有用感をもちたくましく生きようと努力する生徒</b></li> <li>・自らの生活を管理し、より良い自己を築いていこうと努力する生徒</li> </ul>
めざす学校像	<p>①人権教育の充実を目指す学校</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人権教育の充実、道徳授業の充実を通して豊かな心の教育を目指す</li> <li>・生徒一人一人の心に寄り添える教育相談、特別支援教育のさらなる充実を目指す</li> </ul> <p>②学力向上を図るための授業力向上を目指す学校</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小中一貫教育の実践を基に授業改善を図り学力向上を目指す</li> <li>・一人一人の個性を尊重し、個々の能力の伸長を図る授業を目指す</li> </ul> <p>③豊かな人間性を育む生活指導を目指す学校</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の適正な人格形成の基礎となる基本的な生活習慣の定着を目指す</li> <li>・生徒の規範意識を向上させ、社会人として必要な社会性の修得を目指す</li> </ul> <p>④主体的な自己実現を促すキャリア教育の充実を目指す学校</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒会、委員会活動を活性化し生徒の主体性の向上を目指す</li> <li>・体験の場となる進路指導、総合的な学習の時間の充実を目指す</li> <li>・感動できる学校行事の創造と部活動のさらなる充実を目指す</li> <li>・社会生活のもととなる言語表現能力の確実な育成を目指す</li> </ul>
めざす教師像	<p>①学校経営への参画意識を持ちサービスの厳正に務める教師</p> <p>②公平性、正当性、誠実性を重んじ、生徒、保護者から信頼される教師</p> <p>③危機管理意識が高く、専門性を磨き豊かな人間性を身につけようとする教師</p>

## 3 本年度の経営方針

これまでの教育実践を継承しながらも、新たな課題を加え「4つの柱」を定め実践していくこととする。第一に、人権教育先進校に学びつつ**人権尊重の精神の育成を図る**。第二に、小中一貫教育の実践を通して、様々な課題に対する解決策を発見し**学力向上を図る**。第三に、主体的な研鑽を積み生活指導の質を高め、社会人としての**規範意識の向上を図る**。第四に、キャリア教育の質を高め、主体的に**夢や目標を達成しようとする心の向上を図る**。そして、この一つ一つにおいて先進校の実践を学びつつ、本校の特色ある教育活動を確実にを行い、教育目標の具現化を図っていく。

そこで、本年度の経営方針を次のようにする。

### <さらなる教育力の向上と確実な実践>

これを受けて、下記のとおり、全ての教育活動を推進しつつ、本年度の重点目標、達成基準、具体的な方策をもち教育活動を確実に展開していくものとする。

#### 4 本年度の重点目標（短期経営目標）

##### ①人権教育を推進し、自他を尊重する心の育成

本年度の成果目標	検証方法
自他の生命を尊重し正義を愛する心の育成	事後および年度末のアンケートと感想文

<目標実現に向けた取り組み>

項目	達成基準	具体的な方策
いのちを大切にす る心の育成	・いのちの大切さについての理 解度を100%にする。 ・いじめ被害「0」を目指す	・「いのちの授業」を全校生徒対象に年1回 以上実施し感想文を書かせる。 ・いじめ防止にかかわる具体的な実践を行 い、早期発見、厳しく対応する。
自己肯定感・自己有 用感を育む	・道徳の授業の充実度を80% 以上に ・交流活動・職場体験等の充実 度80%以上に	・年間計画の完全実施と校内研修を行い、 公開を年2回実施 ・体験活動の企画立案において充実度向上 を意識し、確実に実施。

##### ②授業改善による学力の定着及び学力向上

本年度の成果目標	検証方法
基礎学力の確実な定着と応用力の育成	中間および年度末のアンケートと学力調査

<目標実現に向けた取り組み>

項目	達成基準	具体的な方策
授業改善	・学力を10ポイント以上向上 させる ・授業評価項目「わかりやすい」 を90%以上に	・小中一貫教育の課題改善カリキュラムの作成。 2回の研究授業。少人数授業の充実。 ・7月と12月に生徒による授業評価を行 う。9月に授業改善プラン完成。
家庭学習の定着 教養ある生徒の育 成	・学習に対する主体性の向上度 を70%以上に ・全生徒が年間5冊以上の読書 を達成させる	・補習等における外部人材の活用と日々の 学習習慣の定着を図る対策の工夫。 ・毎朝の石東タイムの実施と図書室の充実。 毎月の啓発活動を実施。

##### ③生活指導を充実させ、基本的な生活習慣の確立と規範意識の醸成

本年度の成果目標	検証方法
基礎・基本の生活習慣の定着と規範意識向上	中間および年度末のアンケート

<目標実現に向けた取り組み>

項目	達成基準	具体的な方策
生活習慣の定着と 社会性の修得	・「あいいうえお」の実践の達成感 を80%以上に ・「早寝早起き朝ご飯」の定着度 を70%以上に	・生活指導部、生徒会の取り組みを中心に 全校体制で啓発を強化。 ・毎回の保護者会、学校だより、朝礼講話、 生徒会活動等で啓発。
規範意識の醸成	・社会や集団への貢献度感を 80%以上に ・社会や学校のルールを遵守し た生徒を90%以上に	・小中連携したクリーン運動の実施。地域 行事ボランティアを推奨。 ・主体的に自身の生活を管理できるよ うにするために生徒会や学級活動を充実。

##### ④キャリア教育を充実させ、主体的な自己実現に取り組む生徒の育成

本年度の成果目標	検証方法
達成感、自己肯定感を育み人間力の育成	事後および年度末のアンケートと感想文

<目標実現に向けた取り組み>

項目	達成基準	具体的な方策
特別活動等の充実	・各行事や部活動の充実度、及 び感動度を90%以上に ・夢や目標の実現を目指そうと する生徒を80%以上に	・各行事の計画、立案において内容の精選 と工夫を図り各学年の指導を充実させる ・キャリア教育を重視した進路指導を充実 させる。
人間力の育成と健 康・食育に対する意 識の向上	・人間関係力と集団の向上度 80%以上に ・自身の健康・食育への関心度 を90%以上に	・QUの実施と、ソーシャルスキルトレ ーニング等の活用。 ・啓発活動を工夫し実施する。学活等 でそれを活用した指導を実施する。

#### 5 特色ある活動の実践

「あいいうえお」の学校づくり、フラワーロードの管理・維持、朝読書活動、部活動を支える会等